

# 春の叙勲

旭日章受章  
おめでとうございます  
ございます



平成2年から農業委員会の委員並びに役員として尽力された功績に贈られました。  
「本当に小さな事をコツコツやってきただけなのに、このような章をいただけるなんて思いもみせんでした」と受章の喜びを話してくれました。

旭日単光章



たかだ ゆたか  
高田 泰さん  
(70歳・原町区大甕)

瑞宝双光章



さとう ひでお  
佐藤 英男さん  
(70歳・小高区東町)

教職員として38年間の功績と地域自治活動への貢献に贈られました。  
「教員生活が長かったからね。子供たちには、自分の考えをしつかり持てるように指導したいと常日頃から思っていました。受章できたのはみんなのおかげです」と話してくれました。

瑞宝章受章  
おめでとうございます  
ございます



瑞宝双光章



わたなべ かずとし  
渡部 和俊さん  
(65歳・原町区大甕)

35年間消防人として地域防災・救急の高度化に貢献した功績に贈られました。  
「昭和62年に起きた旧原町市大原の山火事が最も記憶に残ります。これまで無事に勤められたのは、同僚や家族そして地域の人たちの協力があったから」と話してくれました。

瑞宝双光章



たかはし きよし  
高橋 清さん  
(70歳・原町区益田)

教職員として36年間の功績と後進の育成に努められた功績に贈られました。  
「誠意、熱意、創意」を心掛けて子供たちと向き合ってきました。多くの子供たちと出会い、子供たちから学ぶものもたくさんありました」と教員時代の思い出を話してくれました。

瑞宝単光章



あきやま ひとし  
秋山 斉さん  
(70歳・原町区仲町)

37年間福島県内の治安維持に尽力された功績に贈られました。  
「高校時代は柔道部に所属し、それがきっかけで警察官の試験を受けました。昼夜を問わず出勤しなければならぬのが警察の職務です。無事に勤めることができたのは家族のおかげです」と話してくれました。

瑞宝単光章



しが としあき  
志賀 俊明さん  
(72歳・小高区飯崎)

昭和39年神奈川県警に勤務し、平成13年3月まで治安維持に努めた功績に贈られました。  
「刑事として37年勤めました。平成元年に起きたオウム真理教事件を担当し、大変な捜査の連続でした」と当時の話をしてくれました。